

貸借対照表

令和4年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	74,397	93,774	△ 19,377
預金	3,378,454	3,556,058	△ 177,604
流動資産合計	3,452,851	3,649,832	△ 196,981
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
異議申立提供金関係資産	0	115,170	△ 115,170
退職給付引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	115,170	△ 115,170
(2) その他固定資産			
入居保証金	4,481,624	4,481,624	0
建物付属設備	192,513	288,769	△ 96,256
什器備品	533,393	670,546	△ 137,153
任意積立金	3,918,429	3,918,429	0
加入金等積立資産	95,758,311	95,758,311	0
配当金積立金	0	0	0
その他固定資産合計	104,884,270	105,117,679	△ 233,409
固定資産合計	104,884,270	105,232,849	△ 348,579
資産合計	108,337,121	108,882,681	△ 545,560
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払消費税	550,000	600,000	△ 50,000
未払金	0	0	0
預り金	0	0	0
流動負債合計	550,000	600,000	△ 50,000
2. 固定負債			
異議申立提供金	0	115,170	△ 115,170
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	115,170	△ 115,170
負債合計	550,000	715,170	△ 165,170
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	107,787,121	108,167,511	△ 380,390
正味財産合計	107,787,121	108,167,511	△ 380,390
負債及び正味財産合計	108,337,121	108,882,681	△ 545,560

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物付属設備および什器備品ともに定率法によっている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

(3) 割賦購入の什器備品の会計処理

割賦購入の什器備品は、割賦金相当分を未払金として計上している。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
異議申立提供金関係資産	115,170	0	115,170	0
退職給付引当資産	0	0	0	0
合 計	115,170	0	115,170	0

3. 固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	2,705,017	2,512,504	192,513
什器備品	4,124,209	3,590,816	533,393
合 計	6,829,226	6,103,320	725,906